

ダイヤモンド川柳 平成二四年八月
「柿」「ころころ」

音たてて 柿丸かじるのも 今のうら
甘き柿 よく知っている 動物は
ころころと 笑いながらの 老いの坂
西沢秀子

コロコロと 笑った青春はるの よき時代
柿食べば 戦後の頃が 浮かびます
柿ひとつ 残して人の 生きる知恵
山本昭子

しぼ柿を 食べたお様の 顔見たい
すずなりの 柿をみつけて 熊おどる
孫と寝る ころころころげ 夢の国
掘輝規

赤い柿 青空の中に 浮かんでる
柿の種 ビーナツに挟まれ 並んでる
孫たちが コロコロ転げて にぎやかだ
伊藤直人

ころころと 政権変わる 裏表
やわらかい 柿じいらちゃんに 孫やさし
選者 竜見